

## 共育・響育～地域の中で共に響き合いながら育つ

- ・子どもは見守りの中で生きる力を身につける
- ・年齢を重ねても学べる地域で人は成長を続ける

しっかりとコミュニティ

地域 ( コ ミュ ニ ティ)	<b>豊かな人間関係を育む (ソーシャル・キャピタル)</b>
	市民協働によるコミュニティづくりは教育の基形
	まわりの顔が見える地域は信頼のネットワーク
	杉並の全ての子どもを杉並で育てる(あなたが先生)
	安全な街づくり
	生活に根づく文化づくり
	異なる世代・立場・職種と接する機会や居場所づくり
	<b>互いに尊重し合い責任を分担する (共生社会)</b>
	共生・助け合う社会→自分の事として考える社会、助けを必要とする人が助けを 求めやすい社会、「支援される」があたりまえになる社会
	多様性(違い)を受け入れる社会
発達障害への支援→ニート、不登校からの脱却	
<b>親子を支える体制をつくる (子育て支援)</b>	
子育て支援の充実→親が子を育む力を支える、子ども若者総合サポートシステム	

人	<b>他者を思いやり、自信を持って生きていく</b>
	コミュニケーション能力の向上
	広い視野に立ち、発想力豊かな人づくり
	人の為にできることを見つけられる地域の力となる人の育成
	自分の意見を恐れずに言える人の育成
	困難を乗り越えて生きる力の養成
	年配者を見習い若い者を受け入れる心の養成→謙虚さと他者への尊敬の念
	<b>社会に貢献する喜びを見出す</b>
	社会貢献することの喜びの発見
	社会性・市民性の養成→自己有用感の向上
<b>心身共にたくましく育つ</b>	
体の力を育成	
スポーツの持つカーチームワークの大切さの実感、体力向上	

行          政	<b>就学前から繋がり続ける教育を行う (連携・一貫)</b>
	幼(保)・小・中・高・大を貫くキャリア教育実施
	就学前～小学校、小学校～中学校、中学～高校、高校～大学
	固定した論理に左右されない、情勢や背景にあった見直しのできる環境
	<b>教員の力量を高める (教員の力量)</b>
	教員の力量を高める方策→教員へのキャリア教育、核になる教員の養成
	杉並だからこそできる方策→私学との学び合い、 実社会に必要とされる知識・スキル教育
	<b>キャリア教育を推進する (キャリア教育)</b>
	地域ぐるみのキャリア教育推進→障害児も含め全ての人にキャリア教育は必要
	<b>生涯を通して学べる環境を整える (教育環境)</b>
生涯にわたる教育環境整備→図書館の地域開放、学校図書館の充実、 新たな公共空間としての学校(教育施設)→地域で支え、地域の風を通す	